環境WG検討課題 version 2 (05-11-04会議用、村岡)

第２回環境ＷＧ会議
資料１

第28回流域委員会
資料4-3

検 討 課 題	担当者／提案者	課題と検討の方向や内容	必要資料（別紙）番号	このversionまでの成果	備 考
1．自然環境					
1．1 河道内の自然環境	浅見	・武庫川の自然環境の現状把握と課題の抽出（上中下流各レベルでの特徴と課題箇所の抽出、「ひょうごの川・自然環境調査」調査結果の解析と図化	C1		・河川管理者が調査・解析した解析資料を要求
	土谷・（奥西）	・河道整備工法と自然環境保全の関係（堤防・護岸・水制等の構造形態、土砂堆積、河道浚渫、等々と低水時・高水時の水流変化の評価、および」生物環境との関連の解析。）	A1、C2		・A1はかねがね要求している資料 ・C2とC1の関係不明
1．2 河道外の自然環境	武田	・現状の把握（植生図の整備、絶滅危惧氏の分布状況、貴重群落の分布状況、など。流域の自然環境が一目でわかるような地図づくり。） ・森林管理の方法（人工林とそれ以外に分ける。人自然の博物館・服部保教授提案方式を参照） ・農地生態系の把握	K1		・問題点：作業は誰がやるのか。
	（奥西）	・森林・農地・宅地等における浸透雨水の挙動の予測。	A2		・A2は総合治水WTで言及されたが、提出なし。
1．3 下流域の河川環境	岡田	・潮止め堰のあり方			
2．水収支・水循環の健全性					
2．1 関係7市の水収支	村岡	・年水収支（降水および各種利水と排水の収支）の整理と図化、収支平衡の検討	E1 F1～F5 G2～G3	・尼崎市の水収支	
2．2 下水道氾濫の実態	村岡	・多降雨時の氾濫記録の解析と検討	G5～G6 G8		
2．3 低水管理	伊藤・村岡・（奥西）	・平低渇流量の流況特性と生物環境の関連性の解析 ・瀬切れ、断流（発現地点の把握、発生原因の特定、河川構造物との関連、河床変動との関連、広域下水道の排水系との関連、生物環境への影響、など）	A3～A4 E2 H2		
3．水質とモニタリング					
3．1 公共用水域その他の水質	伊藤・村岡	・水質現状の把握と水質管理の検討	E1～E4 I1～I3 F1～F5 G1～G4 H1～H8		
3．2 事業場排水の実態	伊藤・村岡	・事業場からの排水（水量、負荷）の実態把握と水環境に及ぼす影響	（同上）		
3．3 有害化学物質の実態	土谷・村岡	・流域における有害物質による環境汚染度の評価	I1～I3		

環境WG検討課題　version　2　(05-11-04会議用、村岡)

第２回環境ＷＧ会議
資料１

第28回流域委員会
資料4-3

検　討　課　題	担当者／提案者	課題と検討の方向や内容	必要資料(別紙)番号	このversionまでの成果	備　考
3．4　環境モニタリングと流域マネジメント	村岡	・流域環境管理のためのモニタリングとマネジメントの在り方	I1～I3　K2～K3		
4．河川整備計画に関連する環境問題(基本高水に対する対策の実施に向けて)					
4．1ダム建設を想定した場合の課題	酒井	・自然環境の破壊(武田尾渓谷の自然環境、渓谷美の破壊や影響、与える負荷の推定)	J　K1		
4．2河道改修を想定した場合の課題	酒井	・自然環境の破壊(武田尾渓谷の自然環境、渓谷美の破壊や影響、与える負荷の推定)	J　K1		
	酒井	・浚渫後の河道断面と流況の予想(魚類、植物に及ぼす影響、高水敷利用への影響、など)	A1　C1～C3　J		・まちWGと関連
	酒井	・近自然型工法・親水性工法による自然環境の改善と効果(水生生物に関する効果、環境学習の場の提供、など)	C1～C3　J		・まちWGと関連
(全般的なもの)					
・武庫川環境アセスメント	酒井	・従前に実施した「武庫川環境アセスメント」の採用の再評価	K1		
・流域7市の武庫川環境施策	酒井	・流域7市の武庫川環境対策の取り組みの比較と評価	K2～K3		・項目Dと関係 ・まちWGと関係
・流域を一貫とする課題	酒井	・上流域、下流域の環境整備の状況の分析と環境分野における課題の抽出	K2		・項目Dと関係 ・まちWGと関係
・情報の共有	中川	・河川の自然環境の市民モニタリングと流域の文化・自然情報の市民共有(自然と水文化に関する情報を流域全体で共有する仕組みの提案)			・項目Dと関係 ・まちWGと関係